

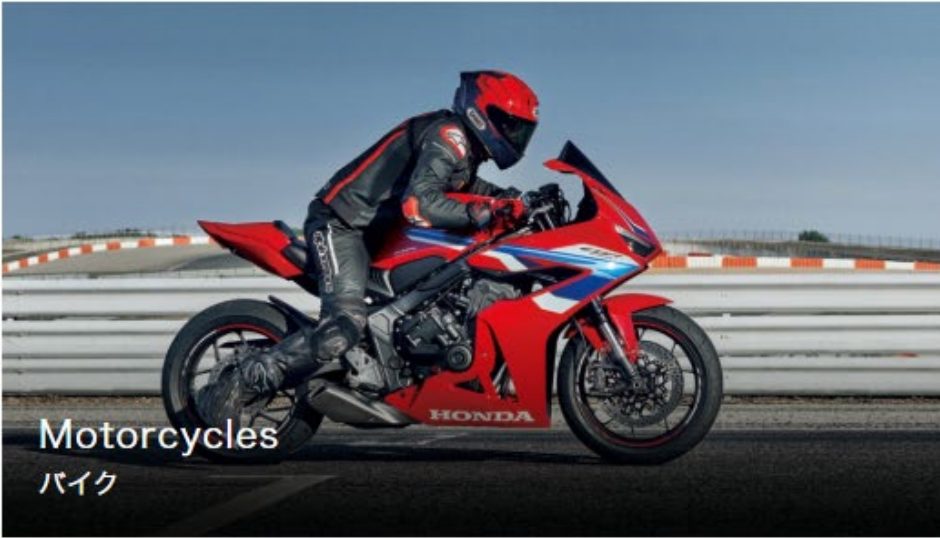
工場のカーボンニュートラル化戦略 ～二輪生産拠点におけるソーラーカーポートの導入事例～

本田技研工業株式会社

二輪・パワープロダクツ開発生産統括部 熊本製作所 生産業務部

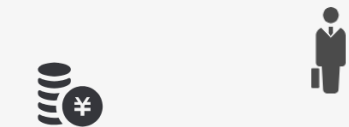
環境エネルギー推進課 濱田 幸佑

会社概要



社名：本田技研工業株式会社
本社：東京都港区南青山2-1-1
設立：1948年（昭和23年）9月24日
代表者：取締役代表執行役社長 三部敏宏
主要製品：二輪車, 四輪車, パワープロダクツ

資本金 従業員数



860 億円 194,993 名
連結 単独 32,443 名

Hondaグループ会社
国内外360社の関係会社

360 社
連結子会社 289 社
持分法適用会社 71 社

2024年3月31日時点

2023年度世界販売実績

全世界総販売台数

2,674万台

欧州

e:NY1



四輪

二輪

パワープロダクツ

10.3万台

44.0万台

79.4万台

四輪 + 二輪 + パワープロダクツ
410.9万台 + 1,881.9万台 + 381.2万台

北米

CR-V



四輪

二輪

パワープロダクツ

162.8万台

49.8万台

108.3万台

日本

CIVIC



四輪

二輪

パワープロダクツ

59.5万台

24.1万台

30.2万台

アジア

Click 160



四輪

二輪

パワープロダクツ

165.1万台

1,601.6万台

129.4万台

その他

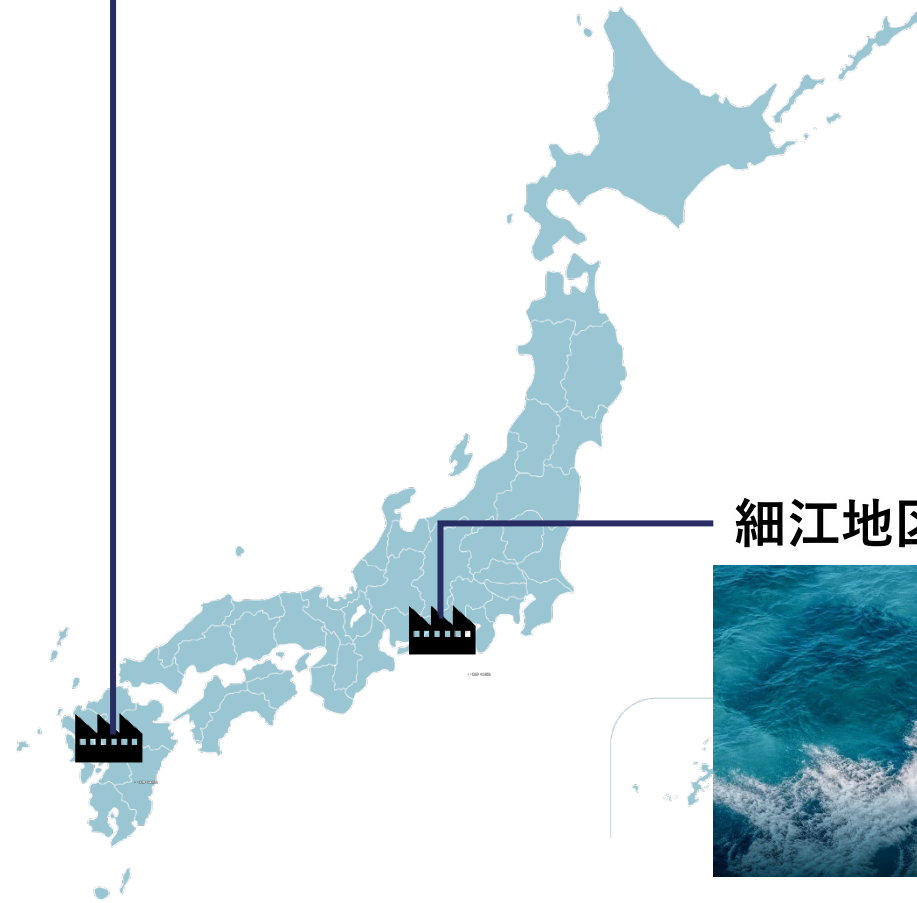
四輪 13.2万台

二輪 162.4万台

パワープロダクツ 33.9万台

熊本製作所概要

熊本地区



細江地区



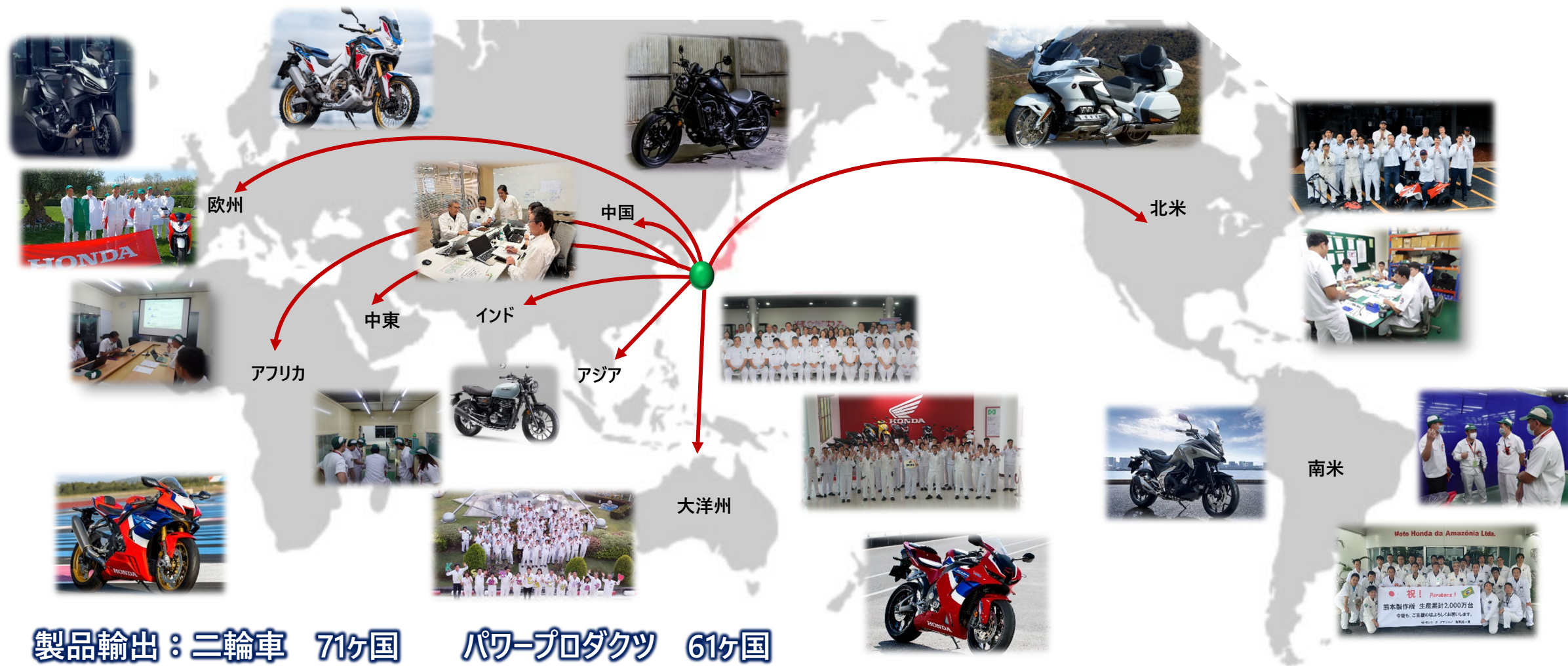
二輪・パワープロダクツ(マリン製品含む)製品の国内唯一の生産拠点でありグローバルマザー工場



敷地面積	1,651,056㎡ (東京ドーム：約36個分)
所内従業員数	約2,500人 ※期間従業員・派遣従業員を含まない 本田技研工業（株）の従業員
生産能力 (2024年現在)	32万台(二輪車) 10万台(PP製品) 4.9万台(船外機)



熊本製作所は世界各地へ製品を届け、各地域の生産拠点へ人の支援を行い、お客様の喜びにつなげています



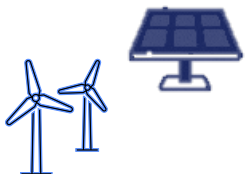
2024年3月31日時点

熊本製作所のカーボンニュートラル化戦略 ～二輪生産拠点におけるソーラーカーポートの導入事例～

Triple Action to ZERO

カーボンフリーエネルギー活用率100%

「エネルギー問題への対応」として企業活動および製品使用において使用されるエネルギーをすべてクリーンエネルギーにすることをめざします。



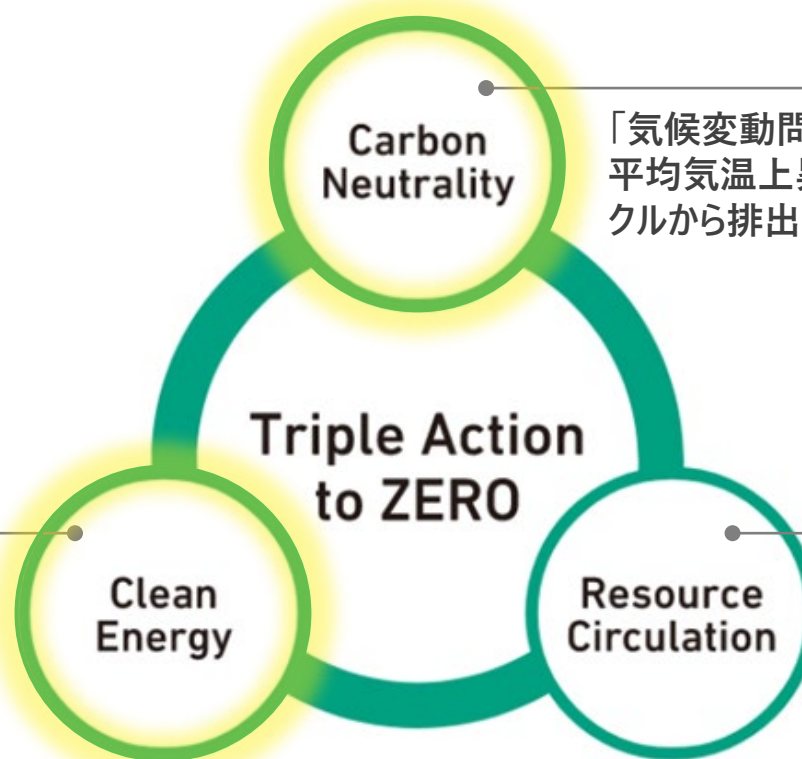
二酸化炭素排出量実質ゼロ

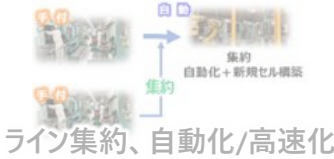
「気候変動問題への対応」として、産業革命以前と比較した地球の平均気温上昇を1.5°Cに抑えるため、企業活動および製品ライフサイクルから排出されるCO2の排出量実質“ゼロ”をめざします。



サステナブルマテリアル使用率100%

「資源の効率利用への対応」として、環境負荷のない持続可能な資源（サステナブルマテリアル）を使用した製品開発や仕組みづくりに挑戦します。企業活動領域においては、2050年に工業用取水と工業系廃棄物“ゼロ”をめざします。



達成手法	達成施策	考え方
STEP1 徹底した省エネ S1:燃料、S2:電気 削減	更新・削減  ライン集約、自動化/高速化  老朽設備更新	【更新タイミング活用】 ・建屋/設備の更新と合わせて ・雇用環境変化と合わせて
STEP2 エネルギー置換 S1:燃料→S2:電化	電化  ボイラー廃止 電気ヒートポンプ導入	【電力活用】 ・非化石比率高い ・電力安価
STEP3 再エネ活用 S2:電気の再エネ化	再エネPPA  ソーラー、蓄電池導入	【再エネ活用】 ・適地の多さ ・日照条件良い ・電源系統余裕度
STEP4 燃料創エネ S1:燃料の自前化	燃料創エネ  有機廃棄物からメタン生成 再エネ電源 水電解水素生成	【地の利】 ・周辺から原料調達可能 ・再エネ比率高い

ソーラーパネルの導入

PPA：Power Purchase Agreement（電力購入契約）

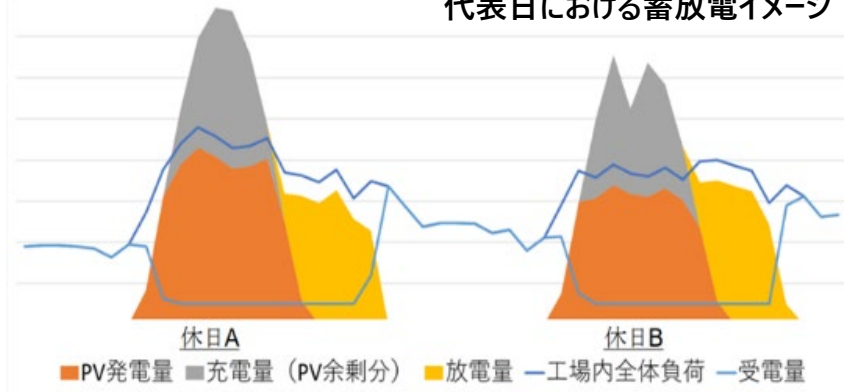


- ・ソーラーはPPA事業者資産・運用（撤去費込み）
- ・長期契約
- ・発電した電気をPPA事業者から購入



国内民間生産工場“初”メガワット蓄電池

代表日における蓄放電イメージ



2024年に国内民間工場の自家消費用“初”となる
20MWh級のリチウムイオン蓄電池を導入

※工場敷地内に自家消費のために設置された リチウムイオン蓄電池の 容量としては国内最大規模
(GS ユアサ調べ)

カーポートソーラー



太陽電池モジュール

メーカー	ネクストエナジー・アンド・リソース(株)
最大出力	450 W
寸法	2,094 × 1,038
設置数	1,800 枚

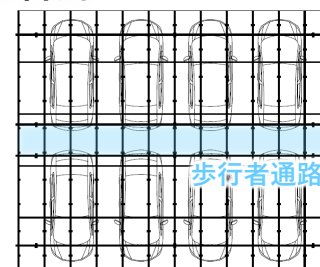
PCS

メーカー	ファーウェイ
出力	50 kW / 4.95 kW
設置数	13 台 / 1 台

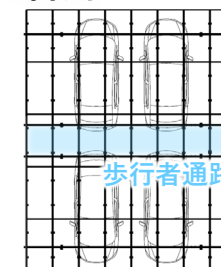
蓄電池

メーカー	ファーウェイ
容量	15 kWh
設置数	1 台

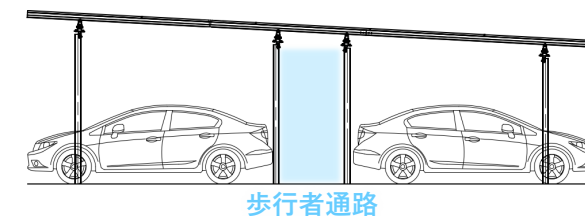
8台用



4台用



カーポート断面



需要家

HONDA
The Power of Dreams

本田技研工業(株)熊本製作所

発電設備
設置・運用・保守

※補助金活用
令和3年度二酸化炭素
排出抑制対策事業費等補助金
ーPPA活用等による地域の再エネ主力化
・レジリエンス強化促進事業ー
(2)新たな手法による再エネ導入
・価格低減促進事業

PPA（電力購入契約）



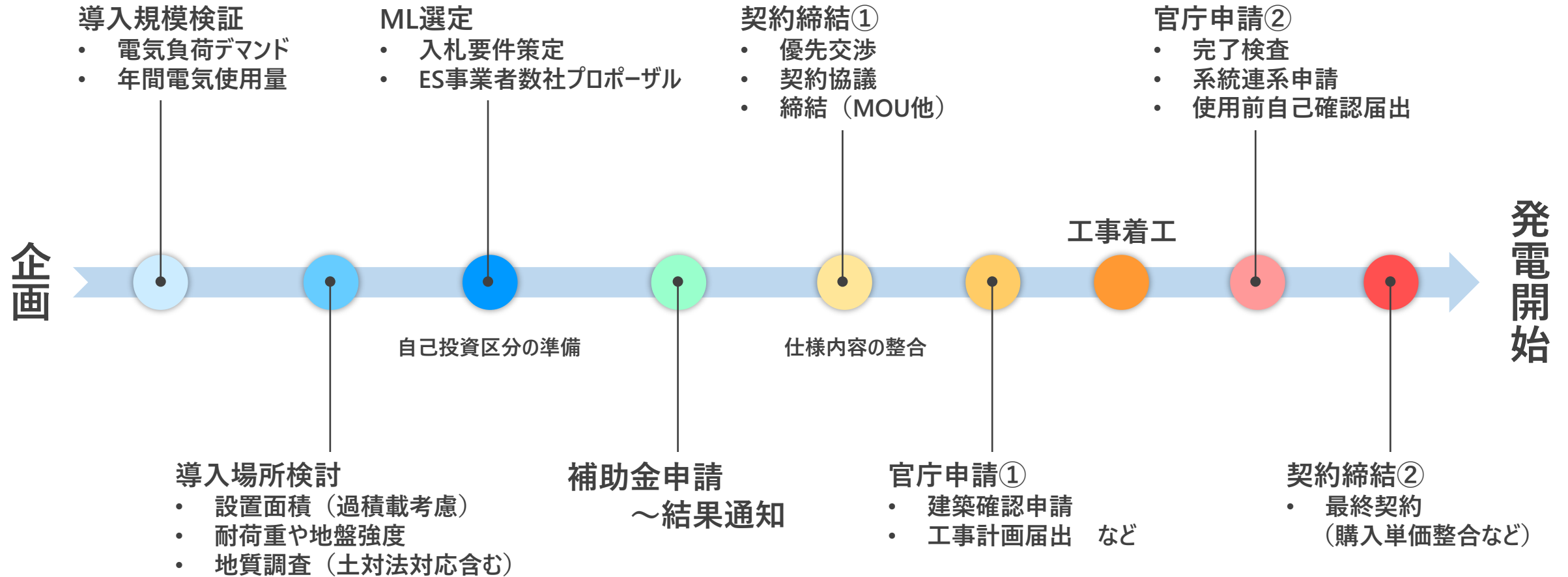
電気使用料金

PPA事業者

誰もできない、に挑む。



東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)



カーポートソーラーによるES契約の一例

メリット

事業性

安価な単価／単価変動なし

- ① 再エネ賦課金ゼロ
- ② 託送料金ゼロ
- ③ 燃調費ゼロ

快適性

雨や日差しを防ぐことで
従業員満足度が向上

環境性

駐車スペースの有効活用ができ
CO2削減にも寄与

課題/工夫

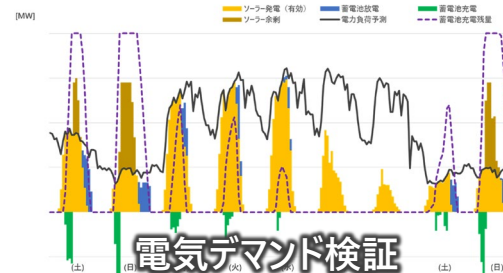
安全性

カーポートへの衝突危険性
死角から進入する車両



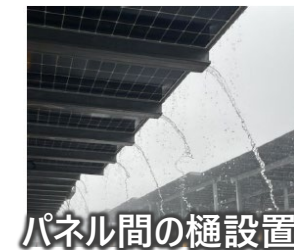
事業性

設置規模の妥当性



快適性

パネル同士間からの雨漏れ



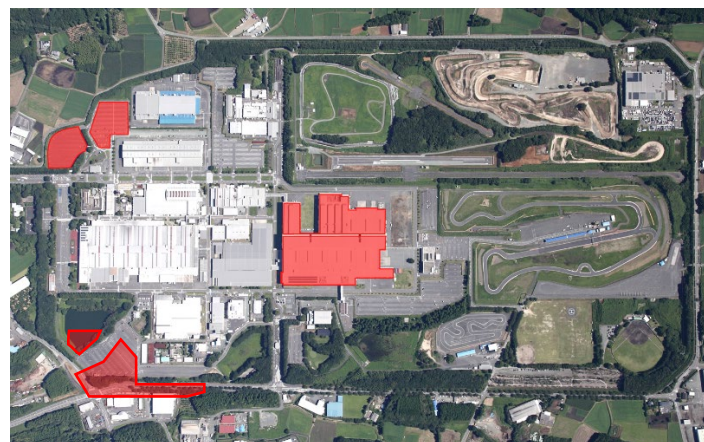
2024年までのソーラーパネル導入量

メガソーラー発電能力（パネル能力）

9.3MW

工場のCO2排出量の約10%に相当

*2023年までに導入済みのもも含む



2024年度までに導入する
メガソーラーレイアウト

2025年から2030年までの間にさらに拡大

20MW

工場のCO2排出量の約20%に相当

メガソーラー総面積

約65,000坪

工場総面積の約13%に相当

HONDA

The Power of Dreams

How we move you.

CREATE ► TRANSCEND, AUGMENT